



Jamf Parent の 使い方 for Jamf Pro

モバイルデバイス管理の機能を活用して、
保護者様にお子様の学習を支援する環境を提供します。



Jamf Parent 手順書の流れ

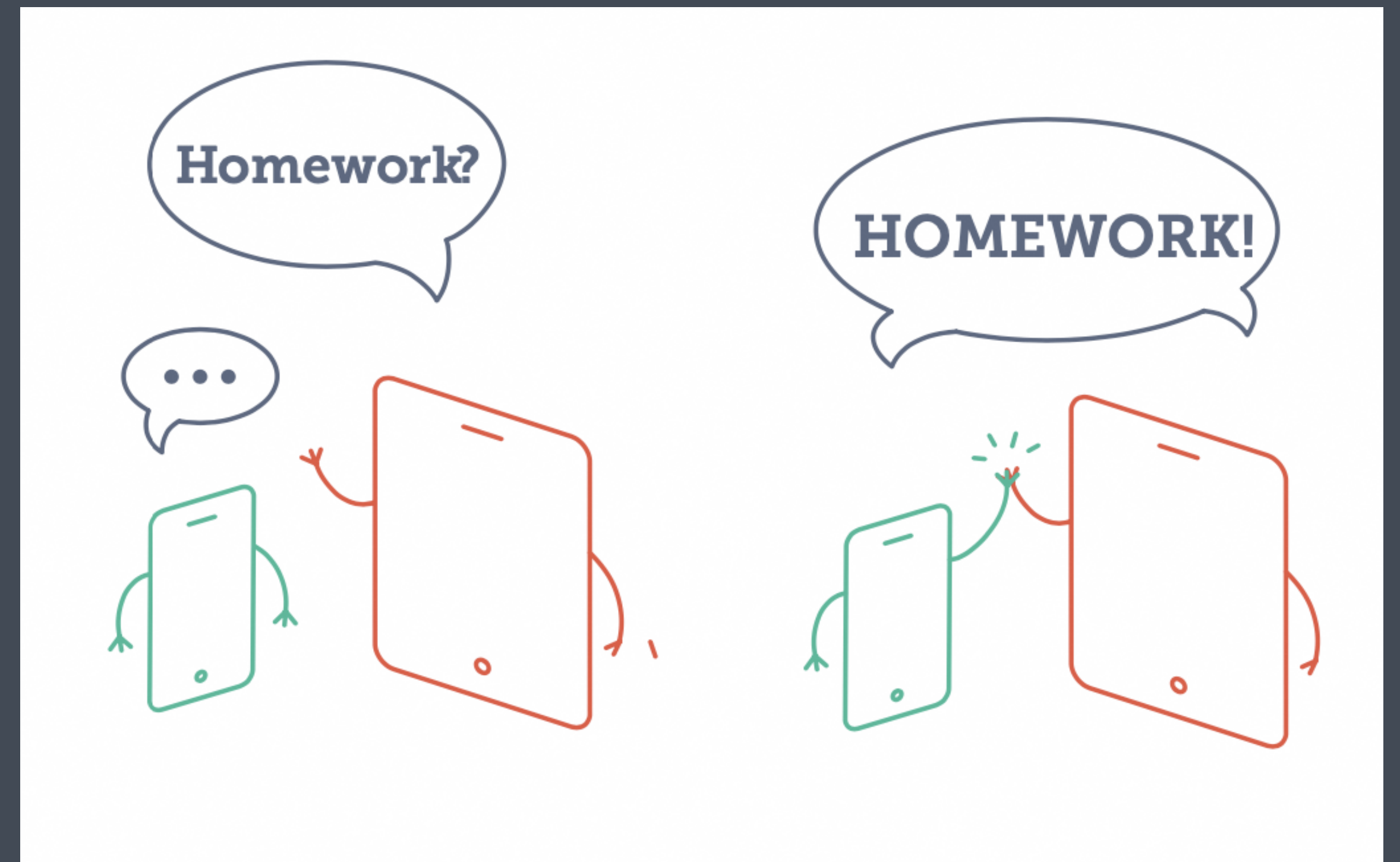
Jamf Parent のインストール

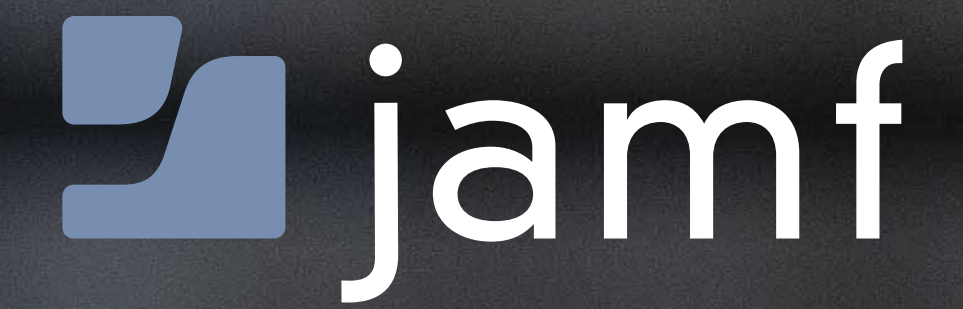
Jamf Parent 初回起動時設定

学習用デバイスとのリンク

デバイスルールの作成

設定の削除/解除





Jamf Parent のインストール

Jamf Parent のインストール



操作：
保護者デバイス



iOS デバイス編



iOS デバイス向け

QRコードをカメラで読み取るか
App Store で「Jamf Parent」と検索
QRコードをタップしても可能です



Jamf Parent のインストール



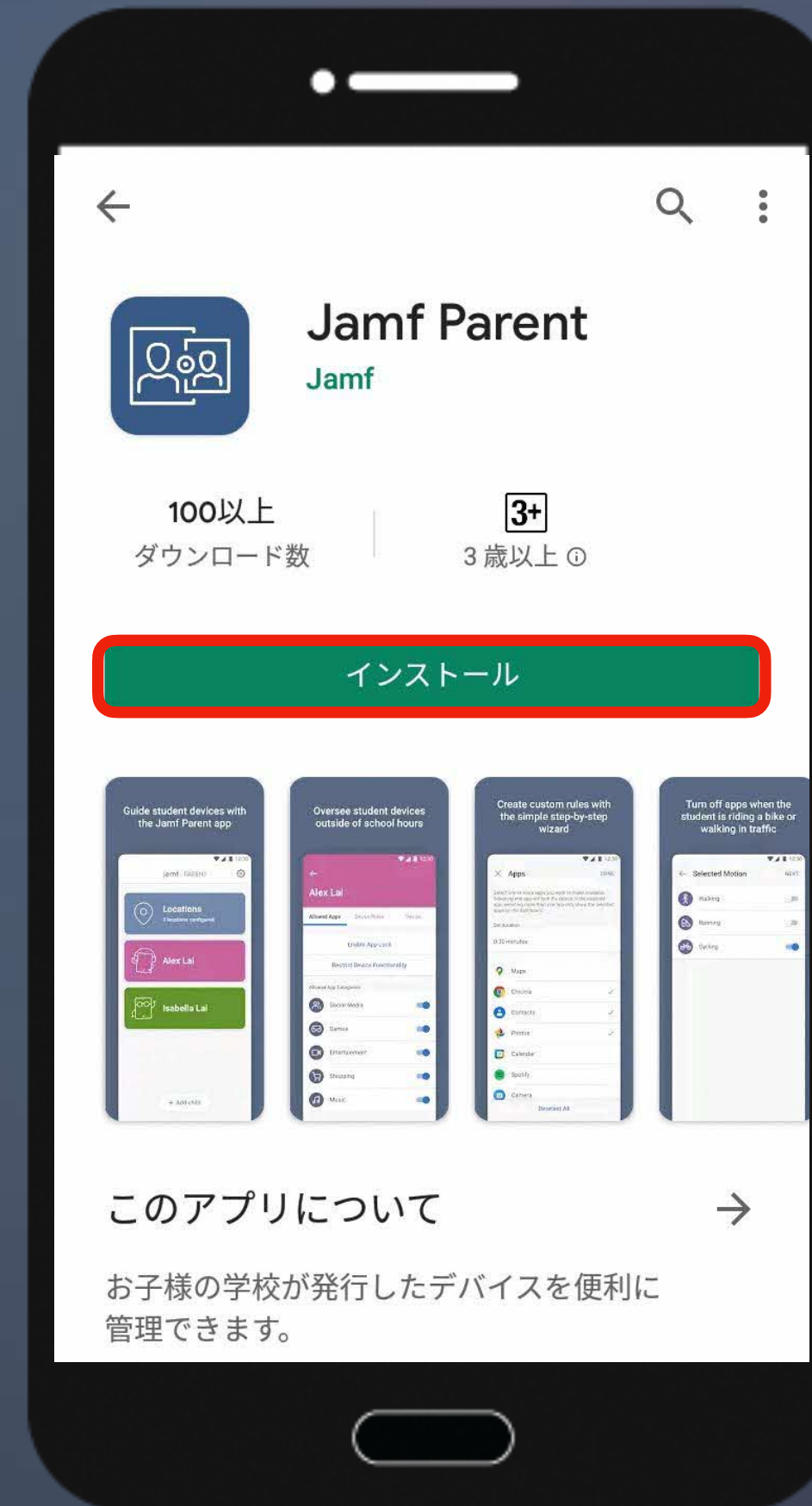
操作：
保護者デバイス



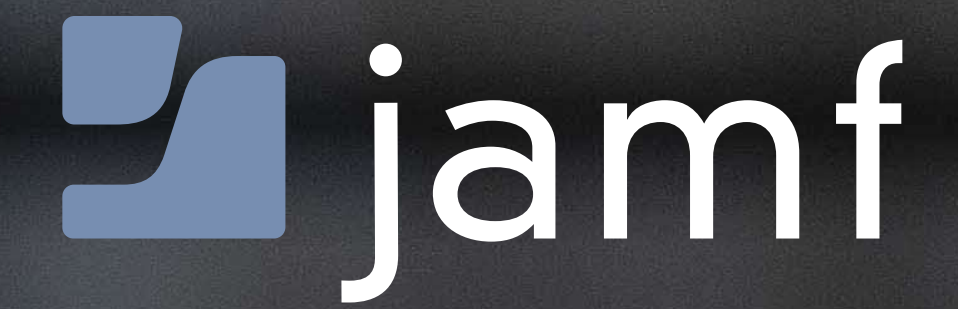
Android デバイス編



Android デバイス向け
QRコードをカメラで読み取るか、
Google Play Store で「Jamf Parent」と検索
QRコードをタップしても可能です



Androidデバイスのモデルにより実際の操作画面が異なる場合があります。
以後操作画面や項目の名称はiOSの画像でご説明します。



Jamf Parent 初回起動時設定

Jamf Parent 初回起動時設定



操作：
保護者デバイス



各種設定の確認

① 「承認」をタップ



② 「続行」をタップし、「OK」をタップ



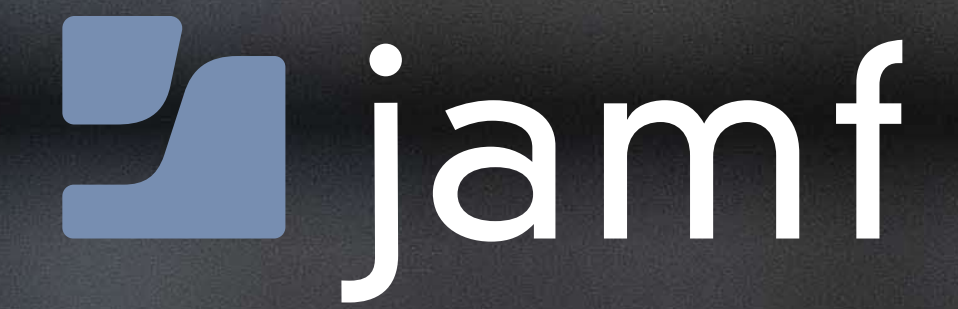
③ 「続行」をタップし、「Appの使用中は許可」をタップ



④ 「続行」をタップし、「許可」をタップ



Android版でも同様の許可を求められた場合、全て許可をしてください。



学習用デバイスとのリンク

学習用デバイスとのリンク



操作：
学習用デバイス



学習用デバイスの **Self Service アプリ** でQRコードを表示し、
保護者デバイスの **Jamf Parent アプリ** で読み込む

① 次のページから学習用デバイスとのリンクの設定を行います。
下記の内容をご確認いただき、次のページにお進みください

- ・ リンクの設定および保護者の方が制限をかけることができる時間は、各学期中につきましては月曜日から金曜日の**16時から翌日8時まで**、土日は**終日**となっております。**長期休暇中につきましては曜日に関わらず終日制限**を保護者の方でかけていただくことが可能です。
- ・ 学習用デバイスが**インターネットに接続**されている状況で操作をお願いいたします。インターネットに接続されていない場合、リンクの設定ができません。

学習用デバイスとのリンク



操作：
学習用デバイス

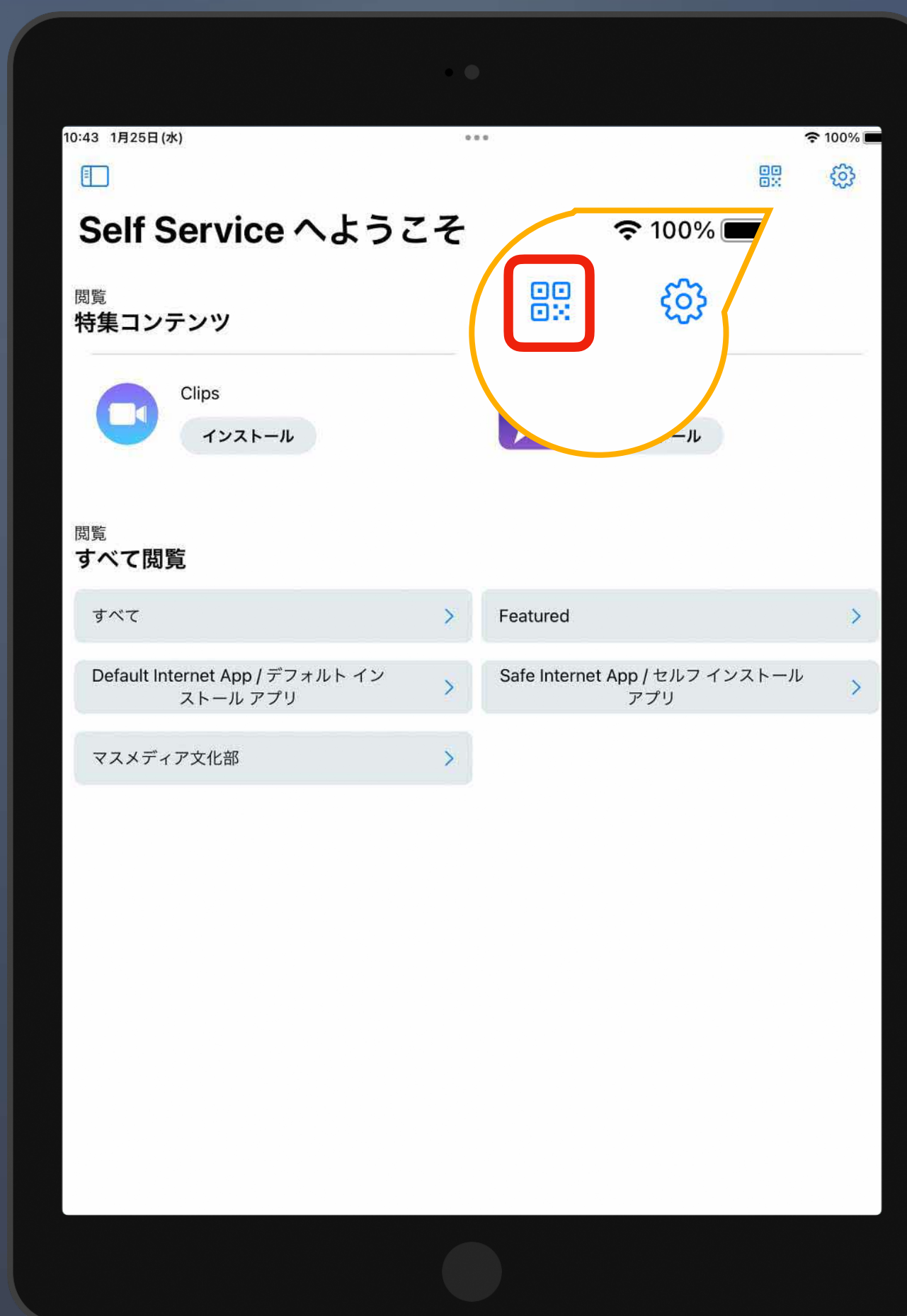


学習用デバイスの **Self Service アプリ** でQRコードを表示し、
保護者デバイスの **Jamf Parent アプリ** で読み込む

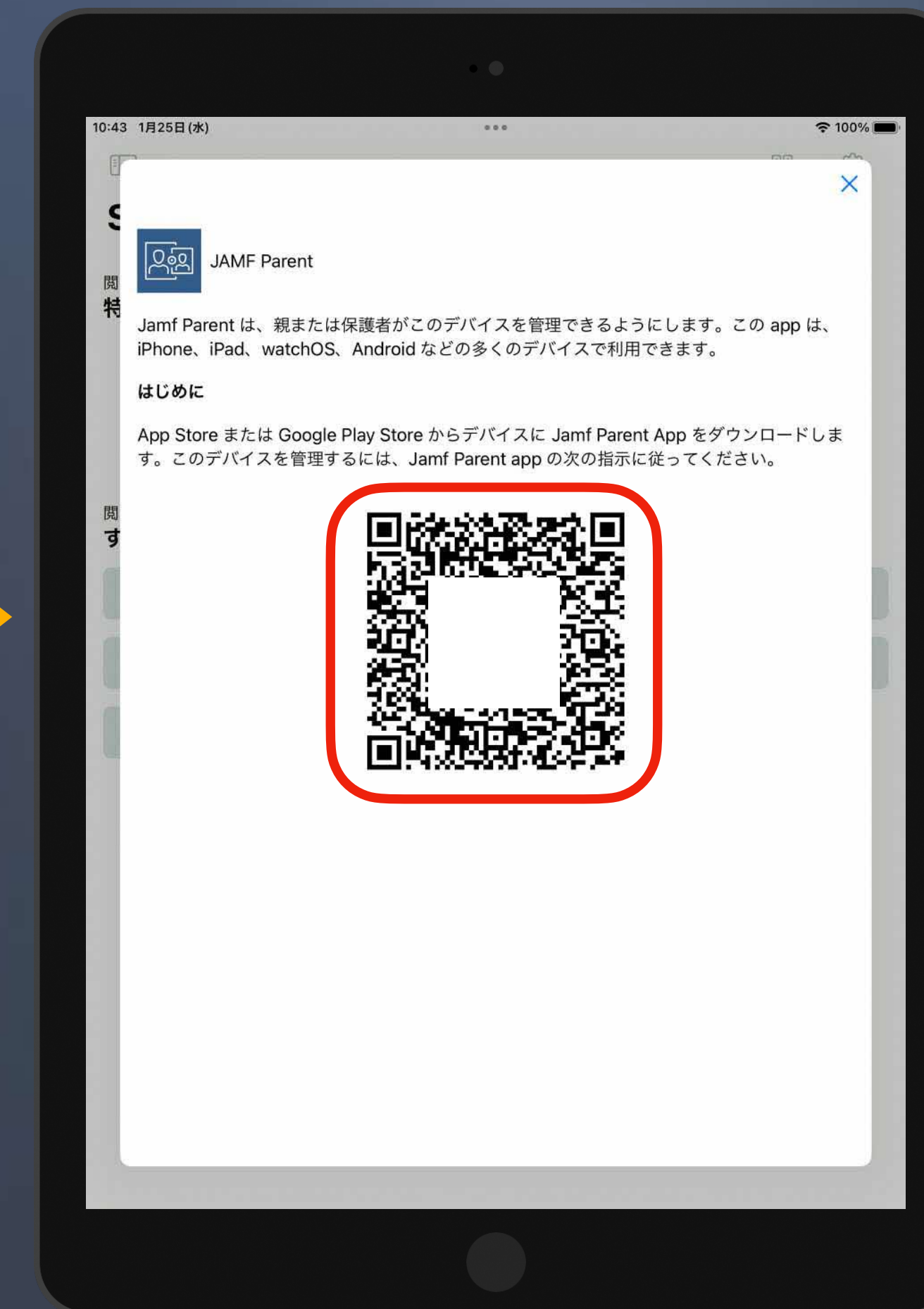
① インターネットと接続されていることを確認してホーム画面で「Self Service」をタップ



② 右上のアイコンをタップ
(表示されていない場合は教育センターにお問い合わせください。)



③ QRコードが表示される



学習用デバイスとのリンク



操作：
保護者デバイス

jamf

※保護者の方の制限をかけることができる時間帯以外ではリンクできません。

④ タップ



⑤ タップ



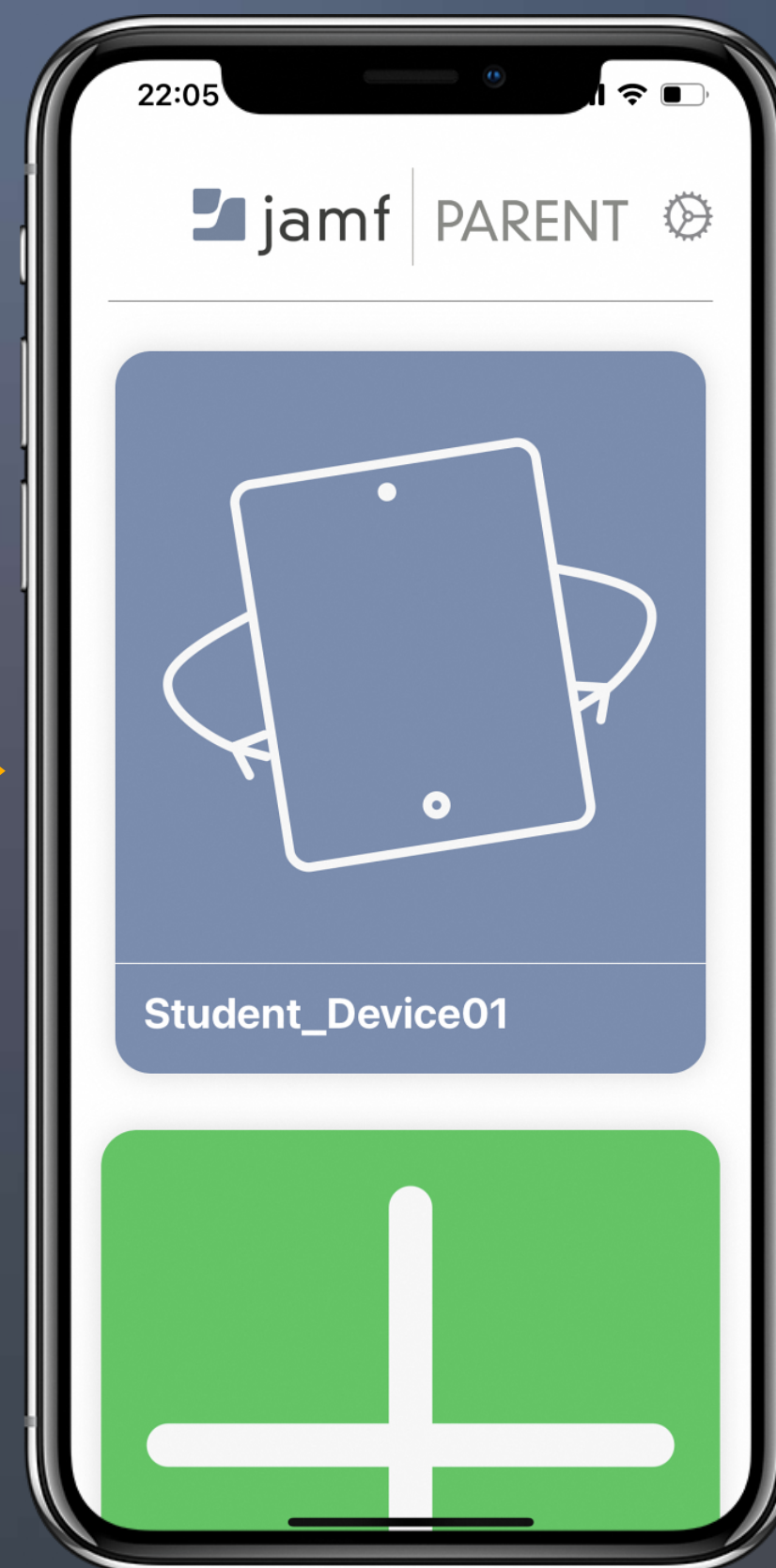
⑥ ③のQRコードをスキャン



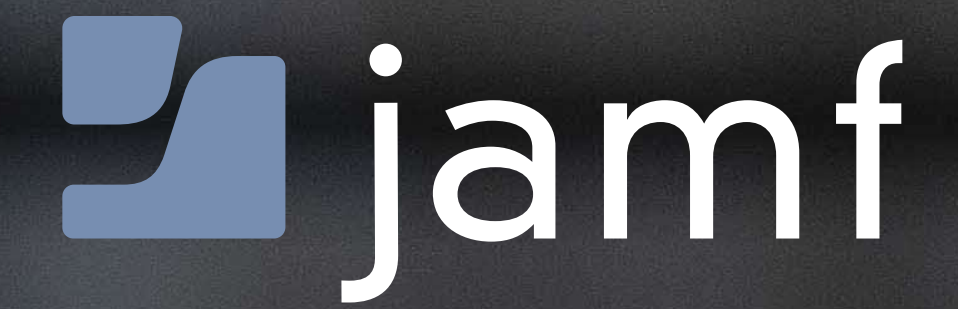
⑦ リンク中



⑧ 緑チェックマーク リンク完了



2台目以降の保護者のデバイスを登録する場合は、Self Service を開き直してQRコードの再生成をしてください。



デバイスルール作成

デバイスルールの作成



操作：
保護者デバイス



Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「**指定した時間帯^(注1)**」に「**指定したアプリ**」と「**指定したウェブサイト^(注2)**」しか使えないように制限を加えることができます。

① 次のページからデバイスルールの設定（アプリやwebサイト、制限をかける時間帯の設定）を行います。

下記の内容をご確認いただき、次のページにお進みください

- 学習用デバイスが**インターネットに接続**されている状況で操作をお願いします。
- アプリの制限を設定しますと、「指定した時間帯」はホーム画面のアイコンが非表示となり、アプリのデータや機能を使用できなくなります。非表示および使用不可となるだけであり、**データの削除は行われません**。
「指定した時間帯」を過ぎますと、アイコンが表示され、アプリのデータや機能を使用することができます。
- 合わせて送付しているアプリケーション一覧に設定画面に表示されるアプリケーションの一覧およびその機能を載せております。**アイコンの記載があるアプリケーションが吹田市で共通して学習用デバイスに表示されているアプリケーション**になります。一覧をご確認いただき、アプリの機能をもとに、使用を**許可するか制限するか**お決めください。なお、学校毎に追加でインストールしているアプリについては一覧に記載しておりませんが、アプリケーション一覧に載っていないアプリについても、JamfParent上で表示されれば、制限することが可能です。
- チェックがついたアプリが使用を許可するアプリ、**チェックがついていないアプリが使用を制限するアプリ**となります。
- **仕様により**、制限され非表示となったアプリのアイコンは、「指定した時間帯」を過ぎますと、ホーム画面にアイコンが再表示されますが、その並びは非表示となる**前とは異なる場合があります**。また、ホーム画面のアイコンをフォルダ分けしていた場合、**フォルダ内のすべてのアイコンが非表示**となりますと、**フォルダが削除されてしまいます**。この場合、「指定した時間帯」を過ぎ再表示されるアイコンはフォルダ分けされずにホーム画面上に表示されます。

(注1) 学校側が制限管理している時間帯（月曜日から金曜日の午前8時から午後4時、ただし長期休暇期間は制限管理している時間はございません）は除きます。

(注2) 学校で使用しているフィルタリングサービスで制限されているウェブサイトにはアクセスできません。

デバイスルールの作成



操作：
保護者デバイス



Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「指定した時間帯^(注1)」に「指定したアプリ」と「指定したウェブサイト^(注2)」しか使えないように制限を加えることができます。

① 「デバイスルール」をタップ



② 「日時」をタップ



③ 「カスタム」を選択し、「次へ」をタップ



(注1) 学校側が制限管理している時間帯（月曜日から金曜日の午前8時から午後4時、ただし長期休暇期間は制限管理している時間はございません）は除きます。詳細時間帯は教育センターにお問い合わせください。
(注2) 学校で使用しているフィルタリングサービスで制限されているウェブサイトにはアクセスできません。

デバイスルールの作成



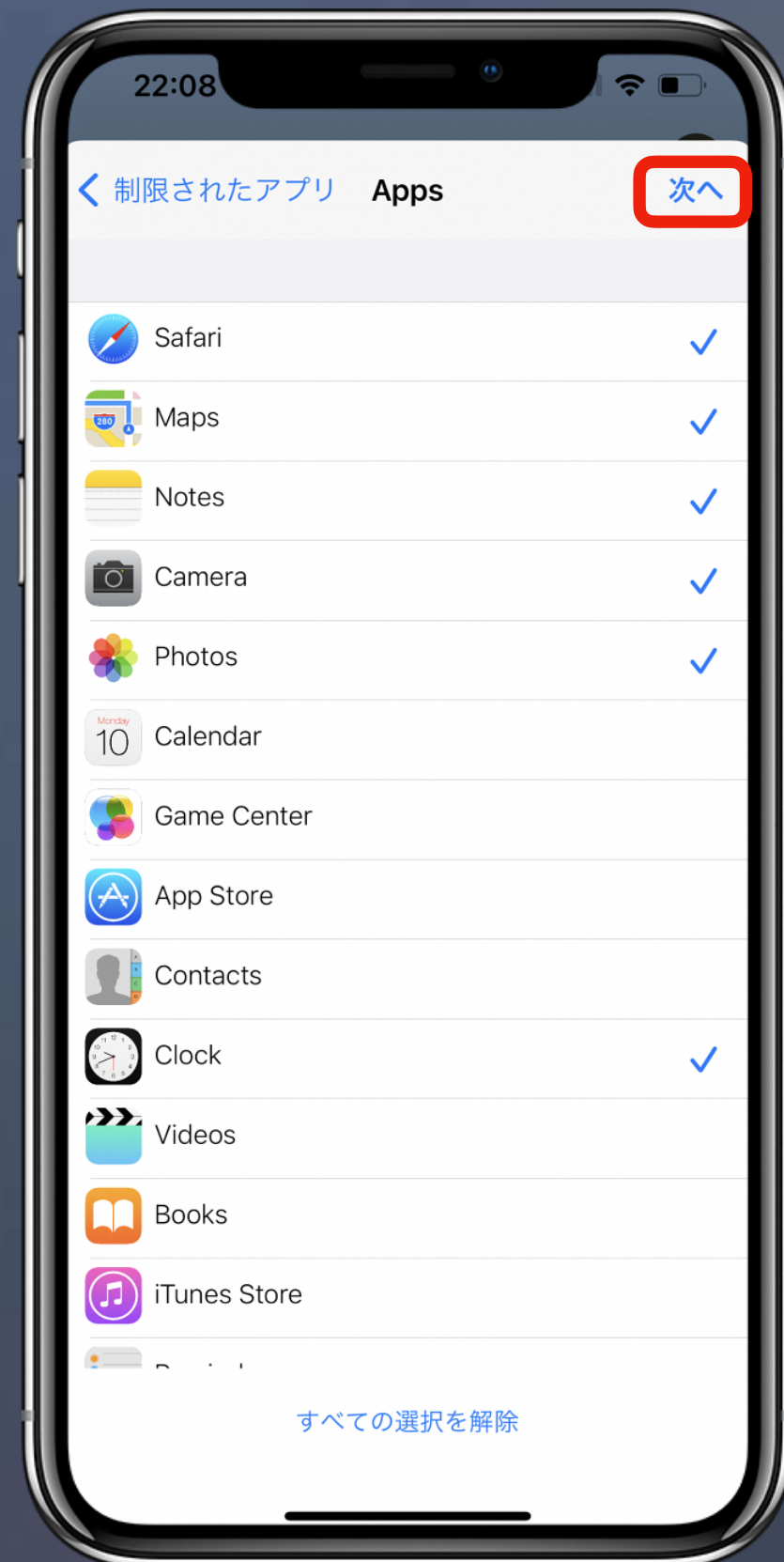
操作：
保護者デバイス

jamf

Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「指定した時間帯^(注1)」に「指定したアプリ」と「指定したウェブサイト^(注2)」しか使えないように制限を加えることができます。

※ウェブサイトを追加せず、「Next」をタップするとすべてのウェブサイトの閲覧できます。^(注2)

- ④ 使用を許可するアプリを選択すると、許可するアプリにチェックがつきます。制限したいアプリにチェックがないことを確認して「次へ」をタップ



- ⑤ 閲覧して良いウェブサイトだけ閲覧できるように設定する場合は「ウェブサイトを追加する」をタップ



- ⑥ 閲覧を許可するウェブサイトを追加し、「Next」をタップ^(注2)



(注1) 学校側が制限管理している時間帯（月曜日から金曜日の午前8時から午後4時、ただし長期休暇期間は制限管理している時間はございません）は除きます。詳細時間帯は教育センターにお問い合わせください。

(注2) 学校で使用しているフィルタリングサービスで制限されているウェブサイトにはアクセスできません。

デバイスルールの作成

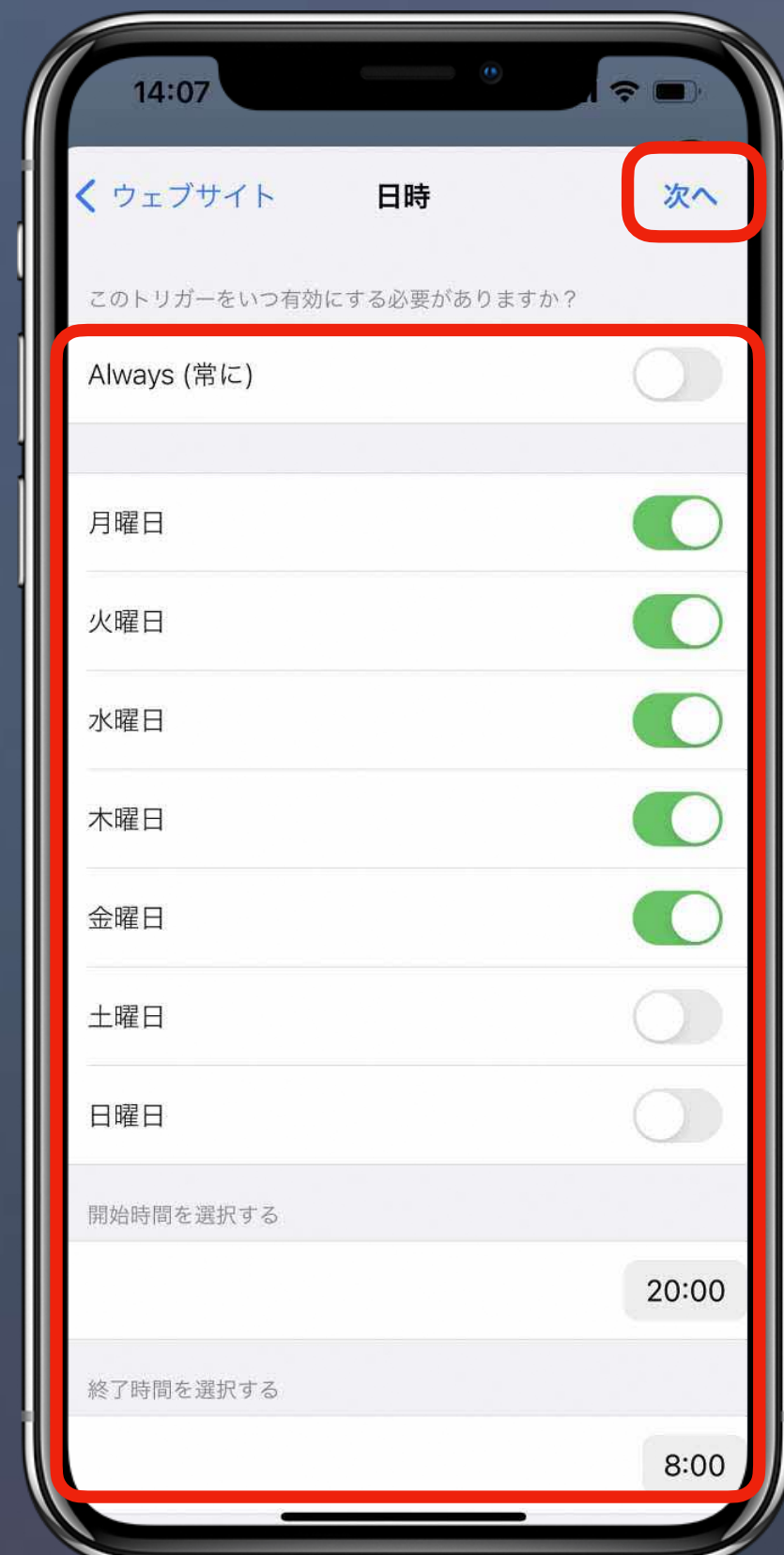


操作：
保護者デバイス

jamf

Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「指定した時間帯^(注1)」に「指定したアプリ」と「指定したウェブサイト^(注2)」しか使えないように制限を加えることができます。

⑦ デバイスルールを適用させる日時^(注1)を指定し、「次へ」をタップ



⑧ デバイスルールに名前をつけ、「保存」をタップ



⑨ 作成完了です。端末に設定が反映されるまで数秒かかります。また、設定を変更される場合は画面上部の編集ボタンから編集できます。



(注1) 学校側が制限管理している時間帯（月曜日から金曜日の午前8時から午後4時、ただし長期休暇期間は制限管理している時間はございません）は除きます。詳細時間帯は教育センターにお問い合わせください。
(注2) 学校で使用しているフィルタリングサービスで制限されているウェブサイトにはアクセスできません。

デバイスルールの作成



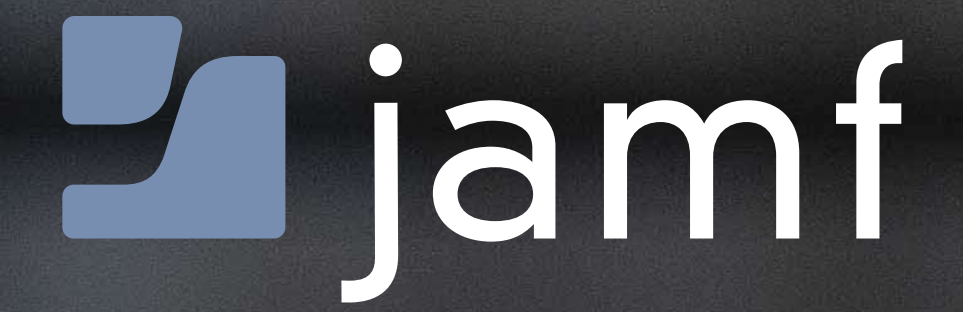
操作：
保護者デバイス



Jamf Parent では、学習用デバイスに対して、「**指定した時間帯^(注1)**」に「**指定したアプリ**」と「**指定したウェブサイト^(注2)**」しか使えないように制限を加えることができます。

⑩ 以下はデバイスルール適用に関してご注意いただきたい内容です。ご確認をお願いします。

- ・長期休業が明けた日（始業式当日）から「指定した時間帯」が変わります。長期休業中に利用していたデバイスルールが適用されていない場合があります。デバイスルールの編集画面に入り、設定を変えずに保存してください。そうすることでデバイスルールが8時から16時を除き、設定されている時間帯に学習用デバイスに適用されます。
- ・デバイスルールの開始時間に学習用デバイスがインターネットに接続されていない場合は制限の設定が反映されません。また、終了時間にインターネットに接続されていない場合も、制限が解除されません。どちらの場合も、その後インターネットに接続され、少し時間をおいていただければ設定が反映されます。
- ・仕様により、デバイスルールを設定しますと、どのような設定でありましても、「指定した時間帯」におきましては、ホーム画面上から制限したアプリと同様に、**ミライシード、L-Gate、すいた電子図書館、マモレポ、ダイケンのアイコンは表示されません**。制限しているアプリと同様、データの削除は行われません。「指定した時間帯」を過ぎましたら、アイコンは再表示されます。また、Safariの使用を許可してある場合は、アイコンが表示されていない状態でも、Safariの履歴やブックマークからアクセスし、使用することは可能です。Safariを制限している場合は使用できません。
- ・一時的にデバイスルールの適用を解除したい場合は、デバイスルールの編集から、解除したい当日の曜日のスイッチを切ることで、デバイスルールを削除することなく解除することができます。再開する場合は、当日の曜日のスイッチを入れてください。「アクティブデバイスルールを停止」では解除することはできません。
- ・複数のルールが適用された時間帯はそれぞれのルールで許可されたものがすべて使用可能です。



設定の削除/解除



デバイスルールを削除



操作：
保護者デバイス

jamf

① 削除したいルールを「左へスライド」

② 「削除」をタップ



学習用デバイスのリンクを解除



操作：
保護者デバイス

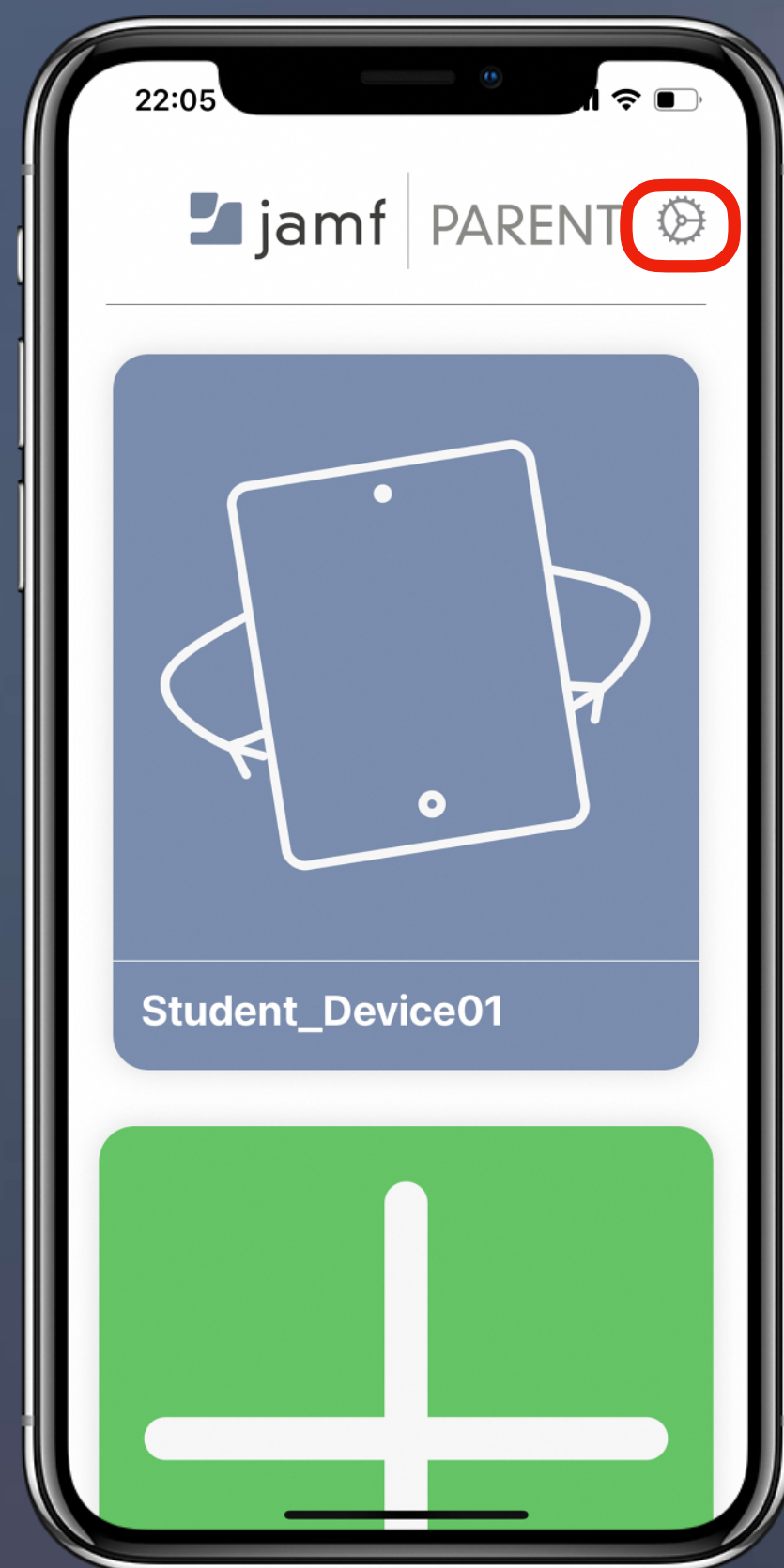


この操作をすると、再度リンクをするまで、保護者デバイスは学習用デバイスを管理できなくなります。

学習用デバイスにデバイスルールが残り続けることを避けるため、必ずデバイスルールを削除してからリンクを解除してください。

(デバイスルールの削除を忘れてリンクを解除した場合は、教育センターにお問い合わせください。強制解除が必要です。)

① 設定アイコンをタップ



② 学習用iPad名の隣の「削除」をタップ



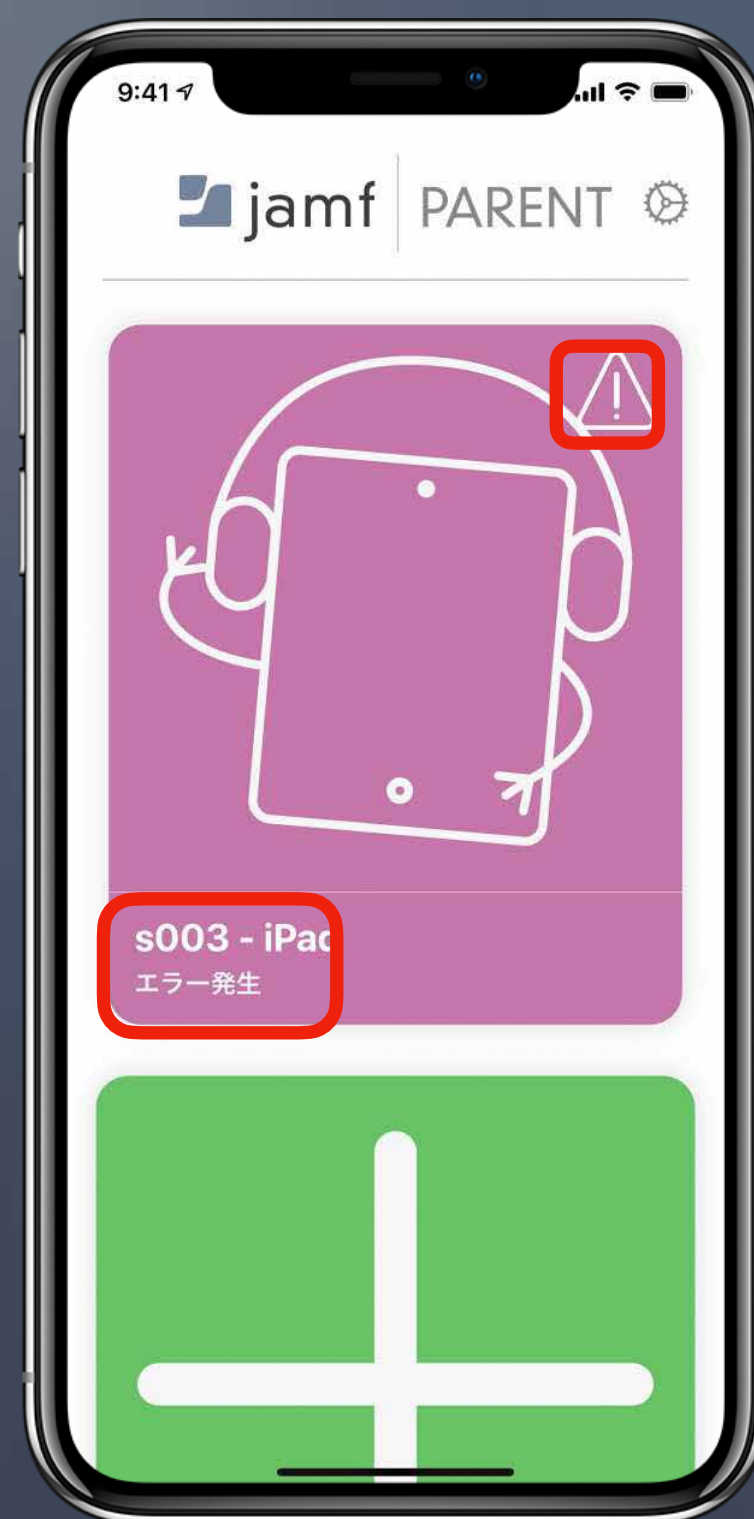
③ 「はい」をタップすると、学習用デバイスとのリンク解除完了



よくあるご質問

Jamf Parentを登録する際、もしくは起動するとエラーが表示されてしまいました。

→タイムスケジュールを教育センターにご確認ください。授業への影響を考慮し、本機能は利用できる時間帯が決まっています。この指定の時間帯以外で登録を試みるとエラーが生じますので指定時間に再度お試しください。



学習用デバイスを複数台の保護者用デバイスでの管理できますか？

→はい、可能です。続けて複数台の保護者用デバイスを登録する際は、デバイス毎にSelf Service アプリから登録用QRコードを新しく読み込む必要があります。

保護者用デバイスを機種変更する際の注意事項はありますか？

→機種変更前に学習用デバイスのリンクを解除し、新しいデバイスでJamf Parent を再設定して下さい。

学習用デバイスの制限を外せなくなりました。

→教育センターまでお問い合わせください。制限を強制的に解除することができます。

学習用デバイスを管理する時間帯

| | | 保護者の方が制限できる時間帯 | 学校管理の時間帯 |
|-------|-----|----------------|------------|
| 学期中 | 月～金 | 16:00～翌日8:00 | 8:00～16:00 |
| | 土日 | 終日 | なし |
| 長期休業中 | | 終日 | なし |

※長期休業明けに設定が反映されない場合は、デバイスルールの再設定が必要となります



教育センター問い合わせ先

月曜日～金曜日 9:00～17:30

(8月10日～8月16日、12月29日～1月3日は除く)

06-6170-1575

Jamf Parent for Jamf Pro 使い方 補足説明

手順書の内容について、補足のご説明です。ご確認をお願いします。

- (1) Jamf Parent は以下のリンクからもインストールできます。

iOS : <https://apps.apple.com/jp/app/jamf-parent/id1458797105>

Android : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.jamf.parent>

- (2) 手順書中の「学校が制限管理している時間帯」は以下の通りです。これ以外の時間帯は保護者の皆様が設定されたルール、もしくは学校と同じ設定で端末は動作いたします。

学校稼業日：月曜日から金曜日の午前 8 時から午後 4 時

土、日曜日 : なし

長期休業日 : なし

(「よくあるご質問」のタイムスケジュールも上記のとおりです。)

- (3) 学習用端末 iPad が インターネットに接続されている状態 で作業をお願いいたします。

インターネットに接続されていない場合、リンクができなかったり、アプリの制限及び解除ができなかったりします。

- (4) Jamf Parent で設定する内容につきましては、学習用端末 iPad の、

「アプリの使用を許可もしくは制限する」設定と

それを学習用端末 iPad に適用する「指定した時間帯」

です。これらの設定をあわせて「デバイスルール」といいます。

この設定を行うことで、「指定した時間帯」において、「制限するアプリ」のアイコンはホーム画面に表示されなくなり、アプリのデータやアプリの機能を使用できなくなります。

ですが、制限中に非表示および使用不可となるだけであり、**データ等は削除されません。**

「指定した時間帯」が終了すれば、アイコンは表示され、アプリのデータやアプリの機能も使用可能となります。また、複数のデバイスルールを設定することも可能ですので、月から金曜日と土、日曜日は異なる設定をするといった運用もできます。

- (5) アプリの使用制限に関する設定については、手順書 P.15の④に記載されています。

チェックマークをつけたアプリが、お子様が使用できるアプリ

になります。使用制限をかけたいアプリにチェックマークがついてないかご確認ください。

また、YouTube などのウェブサービスにつきましては、Safari を制限することでお子様の使用を制限することができます。ただし、制限の適用中は、ミライシードや L-Gate などの Safari 上で扱うアプリも同様の制限がかかります。

例えば、Safari のみを制限かけたい場合は、画面下部にある「すべて選択」をタップし、Safari をタップしてチェックを外して「次へ」と進めば、Safari のみ制限をかける設定になります。

- (6) お子様が閲覧できるウェブサイトを制限したい場合は、手順書 P.15の⑤、⑥の操作が必要です。

閲覧を認めるサイトの URL を登録すると、それ以外のサイトを閲覧する事ができなくなります。「このサイトだけを見せないようにする」という設定はできません。

- (7) デバイスルールを適用させる時間に関する設定方法については手順書 P.16の⑦に記載されています。設定したい曜日にスイッチを入れ、「指定した時間帯」を設定してください。

時間の設定につきまして、例えば22時から翌日6時までを「指定した時間帯」とする場合は、開始時間を22時、終了時間を6時と設定してください。また、「指定した時間帯」の開始時間に学習用端末 iPad がインターネットに接続されていないと、設定が反映されません。その場合は、その後インターネットに接続された時に設定が反映されます。「指定した時間帯」の終了時間につきましても同様です。

- (8) デバイスルールの設定を行っても、学習用端末 iPad に反映されるまで数秒かかります。なかなか反映されない場合はインターネットに接続されているかご確認ください。

- (9) なにかしらの制限を設定いたしますと、「指定した時間帯」において、学習用端末 iPad のホーム画面上からミライシード、L-Gate、すいた電子図書館、マモレポ、デイケンの

アイコンが表示されなくなりますが、終了時間になれば、再表示されます。

これらのアプリのアイコンが必要な場合は、デバイスルールを停止するか、お子様が使用される時間帯をルールで「指定した時間帯」から外してください。

保護者の皆様へ

(10) 制限したアプリのアイコンにつきましては、デバイスルールの終了時間にホーム画面に再表示されますが、その並びは制限前とは異なる場合があります。

また、ホーム画面のアイコンをフォルダ分け等していた場合、次のような状態になります。

① 制限の設定により、フォルダ内のすべてのアプリの表示が消える場合は、

フォルダ自体も消えてしまいます。この場合、終了時間にアプリのアイコンは再表

示されますが、フォルダは復旧しません。

② 制限の設定によりフォルダ内の一部のアイコンの表示だけが消え、フォルダ内に表示

されているアイコンが残っている場合は、フォルダは消えずに残ります。この場合、

終了時間にもともとフォルダ内にあったアプリのアイコンはフォルダ内に、それ以外のアイコンはホーム画面にそれぞれ再表示されます。

※現時点では、(9)、(10)の現象は仕様となっております。ミライシード等の表示を維持することや制限の終了時にホーム画面のアイコンを元通りにフォルダ分けすることは現時点ではできませんが、業者との調整は引き続き行ってまいります。